



## 近隣市には無い！

## フルタイム非正規公務員

9月9日の台風15号により、千葉県内で未だに停電が復旧しない、あるいは住居が損壊されたままの方がいらっしゃることは、本当に心が痛みます。被害にあわれた方に、心からお見舞い申し上げます。

さて習志野市議会は、8月29日に2019年第3回定例会が招集され、9月17日には私が属する総務委員会の審議が行われました。今回の総務委員会では、新規条例である「会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例」の審議が中心となりました。

## 総務委員会

## ◎会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例

何故、この制度が導入されるのでしょうか。

## 【解説】会計年度任用職員制度の背景

1994年頃から、行政改革によって常勤職員が大幅に削減されてきた。一方、行政の仕事は増えている。自治体はそこに非常勤職員を「つぎはぎ」的に入れていった。また、自治体によってバラバラの状況で雇用されている。それをまとめるというのが総務省の考えで、「職を整理する」という「たてまえ」で「会計年度任用職員」が導入される。

今回の審議で指摘しました問題点をまとめます。

- ① 習志野市には、フルタイムの臨時的任用職員がいるが、近隣市ではこのような例は無い。
- ② フルタイムの臨時的任用職員の内、一部の職場はパートタイム短時間の職場に仕分けされてしまう。これまでの1日7時間45分の仕事を7時間以内でこなせるのか、市民サービスが低下するのではないか、心配される。
- ③ 期末手当は今より充実するが、退職手当はパートタイムの職員には一切支給されない。しかし、長年働いた人、あるいは学童保育の支援員のように、週38時間45分に近い時間働いている人への退職手当も検討すべきである。

本当に労働者の処遇は改善されるのか、問題を多く含む制度だと心配されます。

9月議会日程	
17日(火)	総務・都市環境 常任委員会
18日(水)	協働経済・文教福祉 常任委員会
19日(木)	予算特別委員会
20日(金) ～ 26日(木)	委員会報告作成など 最終日に向けた準備。
27日(金)	本会議。議案、請願など について、質疑、討論、 採決をして、閉会。

## 藤崎ちさこの一般質問

藤崎ちさこは、9月9日（月）13時から、市長への一般質問を行いました。本来午前10時の予定が、台風の影響で午後繰り下げて始まりました。前号に引き続き、ご報告します。

### 3、会計年度任用職員制度について

この制度については、前ページの総務委員会の報告の中でも述べましたので、補足してご報告します。

#### 【質問：藤崎】

今までのフルタイムの非正規職員の一部が、短時間の勤務形態へと整理される。「総務省マニュアル」の趣旨では「財政上の理由で、また、合理的な理由なくフルタイムをパートにすることのないように。」となっていることに反し、問題である。改善を求めるが、いかがか。

#### 【答弁：総務部長】

全国統一的な取扱いによるもの。組織運営上、必要な措置として行うもので、財政上の制約を理由とするものではない。

#### 【要望】

「新しい制度になったら、自分は実際どうなるのか、説明を受けても分かりにくい。先がわからなくて不安である。」という職員が多い。全ての非正規職員にきちんと説明する事を求める。また、フルタイムの非正規職員を「人件費を削減するため」などの財政上の理由で、あるいは、合理的な理由が無いのに、「他市がやっているから」などの理由でパート化する事のないように、要望する。

### 4、高齢者や障がいのある方が安心して暮らせるまちづくりについて

#### 【質問：藤崎】

高齢者が身近な町会の会館などで行っている活動に対して支援をしていただけないか、伺う。

#### 【答弁：健康福祉部長】

補助金は、団体の大小に関係なく、団体からの申請に基づき、基準を満たしているかの判断による。

#### 【質問：藤崎】

公共的な場所のバリアフリー化、歩きにくい歩道の安全歩行のための取組を充実して頂けないか。例えば、JR津田沼駅前の津田沼公園。モリシアに行くために降りていく階段は大変歩きにくい。それを回避していくには、デッキ上を右に大きく回っていかなければならない。このような箇所の改善が必要。

#### 【答弁：都市環境部長】

重点整備地区についてはバリアフリー基本構想に基づいて整備しており、現在の計画以外のものは今後検討したい。次期計画の策定時に点検・調査を行い、改善を図っていく。以上。

